◆特に注意していただきたいこと

イラストの横にある ⃠ マークは禁止、❗ マークは強制を表します。

⚠警告　火災に注意

■可燃物近接厳禁

●火気厳禁の場所、家屋、板べい、カヤぶき屋根、はめ板などの燃えやすいもののそばでは火災の原因になりますので絶対使用しないでください。可燃物からは3m以上離れて使用してください。

●使用の際は、消火用の水又は消火器を用意し、火災には十分注意してください。
●風の強いとき、火災の発生のおそれがある時は使用しないでください。
●火災は思いもかけぬことから発生することがありますので十分注意してください。

■消火を確認

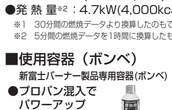
●使用後はバーナーや燃やしたものの消火を必ず確認してください。必ず水をかけ、火だねが残っていないことを確認してください。

●使用後、時間をおいてから再度消火を確認してください。
●燃やしてはならない物、場所にはあらかじめ水をかけておいてください。
●植木など生木でも燃えることがありますので十分注意してください。

⚠注意（取扱を誤った場合、使用者が傷害を負う危険、及び物的損害のみの発生が想定されることを示します。）

■落下禁止

●手でしっかりと持って作業してください。予想しない事故が発生するおそれがあります。



■屋外専用

●必ず屋外で使用してください。また容器(ボンベ)の着脱も屋外で行ってください。

■子供に注意

●お子様には絶対使わせないようにしてください。またお子様の手の届かぬ場所に保管してください。

■異常時使用禁止

●正しい使用方法を行っても異常燃焼を起こした場合、また「故障・異常の見分け方と処置方法」の手順を行っても症状が改善されない場合は使用しないでください。ご不明な場合はご自分で修理なさらずに、お買い求めになった販売店又は当社「お客様係」0120-75-5000までご相談ください。

■使用の際は、まわりに人や動物がいないことを確かめてください。
■使用しない時は容器(ボンベ)をはずしてください。

◆アフターサービス

アフターサービスを依頼する前に「故障・異常の見分け方と処置方法」を見てもう一度確認してください。確認の上ご不明な場合は、ご自分で修理なさらず、お買い求めになった販売店または当社「お客様係」フリーダイヤル 0120-75-5000までご相談ください。

マルチバーナープロ　MB-P　保証書

この製品は万全を期していますが正しい使用にもかかわらず万一故障した場合は本保証書に製造番号、お買上げ年月日、販売店名、ご芳名、ご住所、お電話番号および症状をお書き添えのうえ、お買上げの販売店名に修理をご依頼ください。

製品名・型式	マルチバーナープロ　MB-P	ご芳名	
製造番号		ご住所	
保証期間	お買上げ日より1年間	お電話	（　　）
お買上げ日	平成　　年　　月　　日		
取扱販売店・住所・電話番号		症状	

新富士バーナー株式会社

品質保証規定

※この保証規定は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
1.保証期間内に、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意に従って正常なる使用状態において、万一故障した場合には、無料で修理いたします。
2.修理依頼時には、つぎの事項にご注意ください。
・必ず商品と本保証書をご提示ください。
・保証期間を過ぎた修理依頼も商品と本保証書をご提示ください。
・商品と本保証書の提示のない場合は、修理をお断りすることがあります。
・ご贈答品等で本保証書にお買い上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、当社「客様係」フリーダイヤル 0120-75-5000までご連絡ください。
3.保証期間内でも、つぎの場合は有料修理になります。
・火口、ノズル、パッキン類等の消耗品の交換。
・使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
・お買い上げ後の落下、移動、輸送等による故障及び損傷。
・火災、地震、水害、落雷、塩害、弊社指定以外の燃料使用によるもの、その他、天災地変、公害による故障及び損傷。
・保証書の提示がない場合。
・本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
4.本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
5.本保証書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

Shinfuji Burner

製造発売元
新富士バーナー株式会社
〒441-0314
愛知県豊川市御津町御幸浜1号地1-3
TEL0533-75-5000(代)　FAX0533-75-5033
http：//www.shinfuji.co.jp/　　MADE IN JAPAN

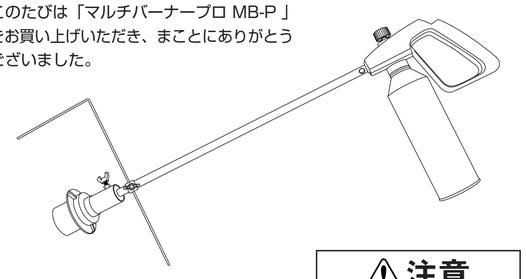
Shinfuji Burner

農業用マルチシート穴あけバーナー

マルチバーナープロ MB-P

取扱説明書　〈生産物賠償責任保険付・保証書付〉

このたびは「マルチバーナープロ MB-P」をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。



⚠注意
正しくご使用していただくためご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。またお読みいただいた後も大切に保管してください。

目次

特に注意していただきたいこと・・・1～2
各部の名称／仕様　・・・・3
使用方法　・・・・4～5
日常の点検・手入れ・保管　・・・・6
故障・異常の見分け方と処置方法・・・6
アフターサービス　・・・・7

屋外専用

◆特に注意していただきたいこと

イラストの横にある ⃠ マークは禁止、❗ マークは強制を表します。

⚠危険（取扱いを誤った場合、使用者が死亡、又は重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されることを示します。）

■容器(ボンベ)の過熱厳禁

●炎や熱を容器(ボンベ)に近づけないでください。熱で容器(ボンベ)の圧力が上がり爆発する危険があります。

■火口ののぞき込み厳禁

●点火時、使用中及び消火時は火口をのぞき込んだり人に向けたりしないでください。やけどのおそれがあります。

⚠警告（取扱いを誤った場合、使用者が死亡、又は重傷を負う可能性が想定されることを示します。）

■やけどに注意

●燃焼中や消火直後は、火口及びその付近が高温になっていますので手を触れないでください。やけどのおそれがあります。

■容器(ボンベ)交換時消火

●容器(ボンベ)の交換は必ず火を消してから行ってください。火をつけたまま交換するとやけど、火災の危険があります。

■使用容器(ボンベ)の取扱上の注意

●使用容器(ボンベ)は新富士バーナー製品専用容器(ボンベ)RZ-860、850を必ずご使用ください。
●容器(ボンベ)に表示されている注意事項をよく読んでからご使用ください。
●容器(ボンベ)の過熱により爆発するおそれがありますので以下のような行為は禁止します。
・容器(ボンベ)を火の中に投げ入れる。
・容器(ボンベ)をストーブ、ファンヒーターなど熱気のあたる所や直射日光の当たる場所、また高温になる場所に放置する。
※特に自動車内は非常に高温になりますので注意してください。またビニールハウス内の放置は危険ですので絶対しないでください。
・容器(ボンベ)が40℃以上になる場所で使用する。

●使用しない時は、容器(ボンベ)は40℃以下の湿度の少ない場所にキャップをして保管してください。また容器(ボンベ)はときどき点検して錆が発生している場合にはできるだけ早く使用してください。

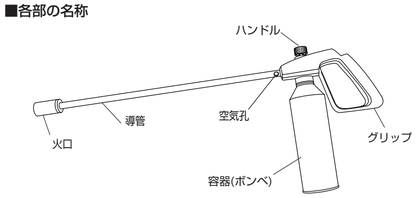
●容器(ボンベ)に強い衝撃をあたえないでください。

■使用済み容器(ボンベ)の処理に関する注意

●容器(ボンベ)にまだガスが残っている場合は、そのまま温度の高い所に放置したり、火の中に投入すると爆発する危険があります。
●容器(ボンベ)は完全に使いきってから他のゴミと区別して捨ててください。(各自治体の処理方法に従って捨ててください。)

◆各部の名称/仕様

■各部の名称



マルチ火口(別売です)

火口トッキー(別売です)

※本製品にはマルチ火口、火口トッキーは付属していません。別途お買い求めください。

■草焼バーナー

本製品はマルチ火口等を取り付けずに、本体の火口のまま**「草焼バーナー」**としても使用できます。

■仕様

●サ イ ズ：685mm(全長、本体のみ)
●重　　量：0.45kg(本体のみ)
●火 口 径：Ø25mm
●炎 温 度：1,300℃
●使用時間※1：約90分(RZ-860　1本)
●使 用 燃 料：新富士バーナー製品専用容器(RZ-860,850)
●発 熱 量※2：4.7kW(4,000kcal/h)
※1　30分間の燃焼データより換算したものです。
※2　5分間の燃焼データを1時間に換算したものです。

■使用容器（ボンベ）

新富士バーナー製品専用容器(ボンベ)
●プロパン混入でパワーアップ
●逆さ使用OK!
※液体ガスの出にくい吸収体構造

RZ-860　RZ-850

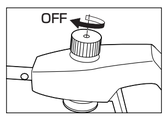
効率的な容器(ボンベ)の使用方法

長時間(20～30分)燃焼し続けると、容器(ボンベ)が冷えて火力が落ちます。その際は一旦容器(ボンベ)を取り外ししばらく放置します。容器(ボンベ)が常温に戻ったら再度容器(ボンベ)を取り付けて燃焼させると強い火力が得られます。2～3本の容器(ボンベ)を用意して作業すると効率的です。

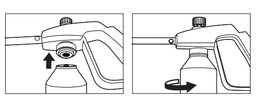
◆使用方法

■容器(ボンベ)の取り付け

1.周囲に火気などのないことを確認します。
2.ハンドルをOFF(ハンドルの上からみて右回り)の方向へ回し、完全に閉じていることを確認します。



容器(ボンベ)のキャップを外し容器(ボンベ)先端部を本体の容器(ボンベ)取り付け部(ネジ式接合部)に正しくセットして矢印方向(右ネジ)に自然に止まる程度よりややきつめに締めます。
※この時強く締めすぎると本体が破損したり容器(ボンベ)の先端部が破損または変形しガスもれやガスが出にくくなることがありますので注意してください。



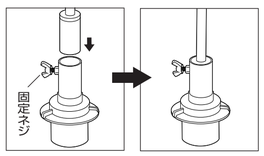
⚠警告

ガス漏れに注意してください。容器(ボンベ)取り付け後、"シュー"というガス漏れの音やガスの臭気がする時は、容器(ボンベ)が正しく取り付けられていませんので、もう一度注意して確実に取り付けてください。それでも"シュー"という音が消えないときはガス漏れのおそれがありますので、使用を中止して点検・修理を依頼してください。

■マルチ火口、火口トッキー、ゲージの取り付け

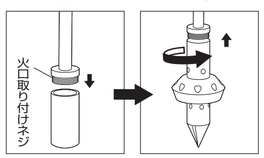
●マルチ火口

本体の火口先端をにマルチ火口の取り付け穴に差し込み、固定ネジを締めて固定します。



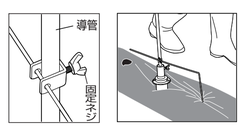
●火口トッキー

本体の火口を取り外し、火口トッキーを本体の火口取り付けネジにねじ込んで取り付けます。



●ゲージ

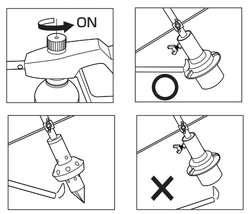
本体の導管に図の様に固定ネジで取り付けます。



マルチシートに穴を開けると同時に、ゲージで次に開ける穴の位置に印を付けます。

■点火

火口を斜め下向きにした状態でハンドルをONの方向に回しガスを出します。(約2回転半回すとガスが出はじめます。)
マルチ火口の中央部のすき間より下図のようにライター等で点火します。

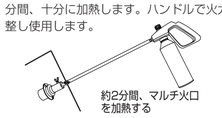


火口トッキーの点火は図のように行います。

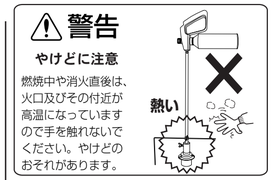
マルチ火口の開口部からは点火できません。

■マルチシートの穴開け

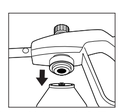
点火後ハンドルを全開にしてマルチ火口を約2分間、十分に加熱します。ハンドルで火力を調整し使用します。



マルチ火口を加熱後火口をマルチシートに垂直になるように当て熱で焼き取ります。シートに火口を当てる時間は瞬間(約1秒)で焼き取ることができます。



■消火



ハンドルをOFFの方向（ハンドルの上から見て右回り）に止まるまで回して消火します。
完全に消火したことを確認後容器(ボンベ)を取り外し作業を完了します。
※マルチ用火口等の着脱は、必ず火口が十分冷めてから行ってください。

⚠警告

完全に消火したことを確認、容器(ボンベ)を取り外してください。

◆日常の点検・手入れ・保管

■点検・手入れの際の注意

●日常の点検・手入れは必ず行ってください。
●点検・手入れは消火し、火口が完全に冷めてから行ってください。
●故障又は破損と思われるものは使用しないでください。
●不完全な修理は危険です。万一具合が悪くなって処置に困るような場合は、お買い求めになった販売店または当社「お客様係」フリーダイヤル 0120-75-5000までご相談ください。

■保管

●使用しない時は容器(ボンベ)を取外して保管してください。
●お子様の手の届かぬ場所に保管してください。
●直射日光の当たる場所に放置したり、雨ざらしにしないでください。
●転倒・落下させないでください。

◆故障・異常の見分け方と処置方法

現象 ＼ 原因	火力が弱い	炎の色が赤い	点火しない（ガスは出ている）	ガスが出ない	ガスの臭いがする	炎が吹き切れる	処理方法
ノズルのつまり	○	○		○			点検・修理を依頼する
燃料が残り少ない	○		○				新しい容器(ボンベ)と取り替える
容器(ボンベ)の温度が低い	○		○				容器(ボンベ)を室内に1時間ほど放置する
ガス噴出量が多い			○				ハンドルをOFFの方向に回しガスの噴出量を少なくする
容器(ボンベ)の温度が高い			○			○	ハンドルを少しOFFの方向に回しガスの噴出量を少なくする
容器(ボンベ)の取り付け不良				○	○		容器(ボンベ)を取扱説明書どおりに取り付ける
ガス噴出量が少ない			○				ハンドルをONの方向に回しガスの噴出量を多くする

※低温時または、長時間連続使用の場合には火力が弱くなることがありますが器具の故障ではありません。